



奉仕委員会の皆さんが能登半島地震のことを調べて紹介してくれました

2月28日（水）に、飯網中学校の能登半島地震支援募金活動が終わりました。

たくさんの皆さんからご協力いただき 21743 円もの義援金が集まりました。奉仕委員会が責任をもって、日本赤十字社能登半島地震災害義援金として寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。



昨日の午後、本校の給食調理場の水が出なくなる状況となり、業者に調べてもらったところ、原因は配管の故障によるものだとわかりました。そのため本日の給食は、予定を変更し非常時に備えていたレトルトカレーで対応しました。

子どもたちは最初、普段の給食に比べ物足りなさを感じたようでしたが、非常用のレトルトカレーには興味を持ち「チーズを入れたらもっとおいしくなるかも」などと仲間の会話が弾んでいる様子がありました。

また、断水により給食が食べれないことから、断水や停電の続いている地域や避難所生活をしている人たちの生活の大変さに思いを寄せている子どもたちもいました。

明日以降の給食の対応については、本日中にホーム&スクールでお伝えします。飯網中学校では、危機管理意識を高め、子どもたちが安全・安心な学校生活を送れるように努めてまいります。調理場の復旧まで、子どもたちや保護者に皆様にはご不便やご負担をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。